

PROACTA

Yakult

2011年2月22日

## 抗がん剤の共同研究開発と商業化に関する契約を締結

### ～低酸素活性型プロドラッグ「PR509」の非臨床・初期臨床試験を共同で実施～

プロアクタ社（最高経営責任者：John C. Gutheil）と株式会社ヤクルト本社（社長：堀 澄也）は、プロアクタ社が保有するがん治療のための低酸素活性型プロドラッグ（低酸素状態で活性型に変換される化合物）「PR509」の共同開発および商業化について、2月18日に契約を締結しました。

プロアクタ社と（株）ヤクルト本社は、「PR509」の非臨床試験と初期臨床試験を、米国において共同で実施します。また、日本における開発・商業化については、（株）ヤクルト本社が権利を取得できます。

#### 【PR509について】

PR509は、ニュージーランドにあるオークランド大学のオークランドキャンサーソサエティリサーチセンターで発見され、プロアクタ社が所有する低酸素活性型の不可逆的なマルチキナーゼ阻害剤（複数のリン酸化酵素の阻害剤）です。

現在、様々ながんの治療に際して、可逆的なマルチキナーゼ阻害剤が使用されていますが、薬剤耐性がしばしば発現します。また、副作用によって高用量の使用が制限される場合があります。

PR509は、大部分の固形がんで特異的に見られる、極めて低酸素な状態でのみ活性型に変換される低酸素活性型であることから、その活性型の濃度が、がん細胞で高濃度となります。このため、有効性が改善され副作用が軽減されることが示唆されています。また、本剤は不可逆的であることから、可逆的な阻害剤に見られる薬剤耐性を回避することができると期待されます。

なお、PR509は、可逆的なチロシンキナーゼ阻害剤であるエルロチニブやゲフィチニブ耐性の非小細胞肺癌に対する開発を当面の目標としております。エルロチニブやゲフィチニブ耐性の非小細胞肺癌における効果的な抗がん剤治療は未だ確立されていません。プロアクタ社は、将来的には、非小細胞肺癌に加えて、胃がん、乳がん、膵臓がんのような他のがんについても検討を行う予定です。

#### 【プロアクタ社のコメント】

プロアクタ社の最高経営責任者である John C. Gutheil 氏は、「我々は、㈱ヤクルト本社とこの有意義な契約に至るべく熱意を持って取り組んでまいりました。そしてこの締結を発表できることをとても喜ばしく思います。この締結は、両社が、長期にわたり、相互に実り多い関係を築くことを示すものです。この締結はまた、我々が、低酸素活性型プロドラッグを市場で成功させるために必要な、パートナーとの提携構築力を有することを例示するものです。我々は、㈱ヤクルト本社との提携により、低酸素活性型プロドラッグ関連技術のさらなる確認および、がんを苦しむ患者さんに対する新規治療薬としての可能性をさらに進めることができるものと考えています。」とコメントしています。

#### 【㈱ヤクルト本社のコメント】

㈱ヤクルト本社の常務取締役・医薬品本部長の阪本重善は、「我々は、PR509の共同開発および商業化に関する契約をプロアクタ社と締結したことを嬉しく思います。PR509のユニークな作用機序と豊富な非臨床データは、我々にプロアクタ社との共同開発を成功させる自信を与えてくれます。本提携によりがんを苦しむ患者さんに新たな治療法を早期に提供できるものと期待しています。我々は、PR509の共同研究・開発をプロアクタ社と行うことを楽しみにしています。」とコメントしています。

#### 【プロアクタ社について】

プロアクタ社は、サンディエゴ市に拠点を置く、低酸素活性型抗がん剤の開発、商業化に特化しているバイオテクノロジー企業です。プロアクタ社は、現在、再発・難治性の白血病患者に対し、低酸素活性型アルキル化剤である PR104 の第二相臨床試験を行っています。加えて、プロアクタ社は、ニュージーランドのオークランド大学からライセンスされたがん治療のための低酸素活性型プロドラッグのパイプラインを持っています。プロアクタ社の更なる情報は、プロアクタ社のウェブサイト ([www.proacta.com](http://www.proacta.com).) をご覧下さい。

#### 【㈱ヤクルト本社について】

ヤクルト本社は、医薬品、飲料・食品、化粧品の開発・販売を行う日本企業です。医薬品事業においては、がん領域での強固な地位を確立しています。ヤクルト本社に関する更なる情報は、ウェブサイト (<http://www.yakult.co.jp/>) または会社概要 (アドレス <http://www.yakult.co.jp/company/pdf/company2010-2011.pdf>) をご覧ください。

以上